

危険運転撲滅！ 「砂川の悲劇」を防ぐ 国道38号線 取り締まり

- 6月19日(金) 20:00～ (スピード・信号無視・飲酒)
- 西帯広・幕別千住・幕別明野・新得基線・豊頃礼作別・豊頃

平成27年度 **全国安全週間** (7月1日～7月7日)
(準備期間:6月1日～6月30日)

“1人で作業” 荷台からの“転落”、“はさまれ”注意

<重大事故の増加>

- スピードの出し過ぎによる、**単独事故**や**正面衝突**事故
- 交差点での、**歩行者・自転車の巻き込み**事故

停車してる車両(バス・タクシー・子供の送り迎えの車)から
渡って来るかもしれない・・・、**飛び出して来る**かもしれない

バック時は **降りて確認** **乗っても確認**

2時間ごとに、15分休憩！

追突、玉突き事故を防ぐ 交差点手前で止まる時は、**車1台分のスペース**を空けて止まる

交差点 「**右左確認**／よ～し！」

自分は、**事故を起こすはずがない？** **事故に遭うはずがない？**

大型ダンプ、荷台上げ走行…電柱2本引き倒す ◆ユニックを上げたままの走行に注意、確認！◆

2015年6月17日(水)14時10分
17日午前5時10分頃、北海道千歳市根志越の市道で、会社員男性(66)の大型ダンプが荷台を上げた状態で走行し、電線を引っかけて電柱2本を引き倒した、と110番があった。付近の7戸が停電となり、約6時間後に復旧した。千歳署が詳しい事故原因を調べている。

「焼酎3杯飲んだ」 60歳市職員、酒気帯び運転で逮捕

2015年6月17日(水)14時32分
酒を飲んで車を運転したとして、兵庫県警は17日、道交法違反(酒気帯び運転)の疑いで、市職員の男(60)を現行犯逮捕した。逮捕容疑は、17日午前0時25分ごろ、市道で酒気帯びの状態で乗用車を運転したとしている。同署によると、署員が現場で飲酒検査をしたところ、男の呼気から基準を上回るアルコールを検出。「**焼酎を3杯ぐらい飲んで自宅に帰るところだった**」と認めたという。市によると、男は今年3月に市を定年退職。4月に再任用された。

解体中外壁崩落 バックホー下敷き オペレーター心肺停止

2015/06/17 11:58
17日午前9時35分ごろ、札幌市東区東苗穂7の3の商業施設の解体現場で、作業中に外壁が崩落し、そばにあったショベルカーが下敷きになった。札幌市消防局によると、ショベルカーを操作していた60代男性が**運転席に閉じ込められ、心肺停止状態**という。ショベルカーの運転席部分は崩れた外壁に覆われており、救助のためにクレーン車が出動するなど騒然とした。

国道を左から横断してきた男性、大型トラックにはねられ死亡

2015年6月17日(水)10時3分
16日午前11時35分ごろ、山形県の国道を渡っていた、無職の男性(26)が、会社役員の男性(42)の大型トラックにはねられた。無職の男性は出血性ショックのため同日午後2時半に死亡した。警察によると、大型トラックが片側2車線の左側車線を直進中、**左から右に横断してきた男性を車両左前部**ではねた。大型トラックの男性は「**気付いてすぐにブレーキを踏んだが間に合わなかった**」と話しているという。